

第 44 期：メンバー募集のご案内

新しい技術経営を考える会

～異業種企業・研究開発担当幹部の相互啓発と知見交流～

＜ご参加メンバー＞

『イノベーション創造』への技術経営戦略/研究開発戦略に携わる：
取締役/執行役員/研究所長/部門長/マネージャーの皆様

■開催にあたって■

世界経済に影響を及ぼす地政学的リスク、エネルギー問題、気候変動など不透明性・不確実性が一層高まりつつある現在においても、企業は最先端テクノロジー開発を通じたイノベーション創造・持続可能な成長を目指し続けます。

今期：第 44 期も「イノベーションを創造する企業の R&D」を活動の原則として見据え、志のある『技術経営』についての対話と人的交流を深めて参りたいと存じます。

当会議は、立場を同じくする企業の研究・技術開発担当役員・部門長が一堂に会し、業種・規模・企業特性などを越えたメンバー間の信頼と協力関係を基盤に、これまでの固定概念にとらわれない新しい発想からの対話と交流をはかり、その成果を自社の取り組みに反映する、かけがえのない相互啓発・意見交換・共同研究の場として、過去43年にわたって継続的な活動を進めてまいりました。

新たに第 44 期活動のスタートに際し、本趣旨にご賛同いただく熱意ある方々のご参加をお願い申し上げます。

●第 1 回例会：5 月 23 日（火）17:00～19:30 於：プラザエフ（東京・四ツ谷）

●開催方式：『会場参加』/『オンライン（Zoom）参加』選択制

●例会進行：講演（17:05～18:35）キックオフ/オリエンテーション/交流会（18:45～19:30）

「パーパス経営による意識改革」と「DX の 4 ステップ」

ゲスト：味の素株式会社 特別顧問 福士 博司 氏

1984 年味の素(株)入社。アミノ酸、ヘルスケアを主体としたグローバル事業を経験。
2019 年から代表取締役副社長 CDO として全社のデジタル・トランスフォーメーションを推進。2022 年 6 月より特別顧問。その他現職：AdmireX(株)を創業し CEO 就任、東洋紡(株)社外取締役、雪印メグミルク(株)社外取締役、(株)Greater Fukuoka 社外取締役、(株)明電舎特任顧問、(株)メンバーズ経営顧問 など。
『2000 パーセントソリューション』（和訳）、We Will Make the World Green、A Strategic Approach to the Environmentally Sustainable Business などの著者。



●第 2 回例会：6 月 13 日（火）17:00～19:30 於：プラザエフ（東京・四ツ谷）

●開催方式：『会場参加』/『オンライン（Zoom）参加』選択制

●例会進行：全体会（17:05～18:35） 交流対話（18:45～19:30）

日本の競争力の再強化に向けて ～これからのイノベーションと人材を考える～

講師：江村 克己 氏 第 43 期本会研究協力委員

元：日本電気株式会社 取締役執行役員常務 兼 CTO

1982 年東京大学工学系大学院修士修了。同年、光通信技術の研究者として NEC へ入社。
製品企画部門での経験や NEC 知財部門のトップを経て、中央研究所を担当する執行役員や取締役 執行役員常務兼 CTO を歴任。1987-1988 米国 Bellcore 客員研究員。工学博士（東大）。JST AIP ネットワークラボ 長。日本学術会議連携会員。総務省情報通信審議会委員、経団連イノベーション委員会企画部会長、BIAC（Business at OECD）イノベーション・技術委員会副委員長など多数の外部委員を歴任。



■以降の例会日程は次ページをご参照ください。

●第3回例会：7月11日（火）17:00～19:30 於：東京都内会議室＆オンライン

●開催方式：『会場参加』/『オンライン（Zoom）参加』選択制

●例会進行：全体会（17:05～18:35） 交流対話（18:45～19:30）

オープンイノベーション活動の実践とスイスにおけるシーズ探索

ゲスト：スイス・ビジネス・ハブ 投資促進部 イノベーション・アドバイザー 羽山 友治 氏

2003年 京都大学 薬学部卒、2008年 チューリッヒ大学 有機化学研究科 博士課程修了。（理学博士）
複数の日系/外資系化学メーカーでの研究/製品開発に加えて、オープンイノベーション仲介業者における技術探索/マーケティング活動や一般消費財メーカーでのオープンイノベーション活動に従事。
戦略策定者・現場担当者・仲介業者それぞれの立場からオープンイノベーションに携わった経験を持つ。
国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）SSA フェロー。



●第4回例会：8月22日（火）17:00～19:30 於：東京都内会議室＆オンライン

●開催方式：『会場参加』/『オンライン（Zoom）参加』選択制

●例会進行：全体会（17:05～18:35） 交流対話（18:45～19:30）

2050年カーボンニュートラルへ向けた グリーン成長戦略実現への企業課題（仮題）

ゲスト：《調整中》

●第5回例会：9月12日（火）17:00～19:30 於：東京都内会議室＆オンライン

●開催方式：『会場参加』/『オンライン（Zoom）参加』選択制

●例会進行：全体会（17:05～18:35） 交流対話（18:45～19:30）

ヤマハ発動機の成長戦略 ～新規事業の創出を通じたトランスフォーメーション～

ゲスト：Yamaha Motor Ventures Chairman 兼 ヤマハ発動機株式会社

技術・研究本部 NV・技術戦略統括部長 青田 元 氏

1996年三井物産入社、主に金属資源の鉱山・工場開発等投融資案件の組成やトレーディング業務を担当。デトロイト、ニューヨーク、ロンドンで合計10年の海外駐在も経験。2010年にハーバードビジネススクール リーダーシップ開発プログラム（PLD）修了。2017年にヤマハ発動機株式会社に入社、経営企画部で全社の長期ビジョン及び中期経営計画の策定、実行管理を担う。2020年5月 Yamaha Motor Ventures のCEO、7月から技術・研究本部 NV・技術戦略統括部長に就任。2022年1月から Yamaha Motor Ventures Chairman に就任。



●第6回例会：10月17日（火）17:00～19:30

●開催方式：『会場参加』/『オンライン（Zoom）参加』選択制

●例会進行：全体会（17:05～18:35） 交流対話（18:45～19:30）

第44期メンバーのニーズを軸にテーマ/プログラムを調整予定 （メンバープレゼンテーション・ゲスト講演・見学会などを予定）

●以降の例会日程 《開催時間は、原則として 17:00～19:30》

| ●第7回例会 | ●第8回例会 | ●第9回例会 | ●第10回例会 | ●第11回例会 | ●第12回例会 |
|-----------|-----------|----------|----------|----------|----------|
| 11月14日(火) | 12月12日(火) | 1月16日(火) | 2月20日(火) | 3月19日(火) | 4月16日(火) |

■基本理念■

本会の参加メンバーは、ギブ・アンド・テイクをモットーとし、また守秘義務を遵守しながら、主体的に研究交流活動の成果向上に努めます。

■守秘義務の遵守■

当会議での共有資料・対話内容は、メンバー外秘として取り扱うことを全員で遵守いただきます。

■テーマの決定■

技術経営、イノベーション創造の先進企業ケース、中長期的 R & D 戦略関連テーマのご案内に努めます。

■ゲストの招聘■

テーマに応じ、大学・官公庁・企業・シンクタンク研究者など最適ゲストを招聘し、講演と懇談を行います。

■ディスカッション■

本会の運営は、識見豊かなメンバー相互の知見交換を主体とし、ギブ・アンド・テイクの協力関係のもとでメンバー全体または少人数グループでの対話を行い、例会テーマの掘り下げを行います。

●ゲスト講演/メンバープレゼンテーション&知見交流テーマの視点● 一例示ー

■AI、IoT、DX、VUCA 時代におけるイノベーション創造への技術経営と施策

- ・ パーパス・経営理念・ビジョンと R&D 戦略・技術ロードマップの整合
- ・ 技術をコアにした新しいビジネスモデルの構築、コンセプトデザイン、知財戦略
- ・ オープンイノベーション、CVC、VC と新たな技術・知財戦略 ・カーボンニュートラル・資源エネルギー分野の最新技術動向

■イノベーション創出のための仕組みとマネジメント

- ・ 新分野探索、未来への種まきの仕組みとマネジメント ・ R&D の見える化と管理のブラッシュアップ
- ・ R&D 成果の事業化の仕組みとマネジメント ・ テーマ（企画、推進、評価、撤退）マネジメント

■イノベーションを創出する人材、組織、風土と CTO の役割

- ・ イノベーション人材、また、プロデューサー型人材の採用・発掘・育成・意識改革
- ・ 未来予測、技術・事業の目利きと CTO としての役割・戦略
- ・ グローバル最適な R&D 組織・体制（日本中心・自前主義脱却、マトリクス運営など）

■第44 期 運営幹事■ ※本会の企画/運営へのご助言をいただきます。

| | | |
|---------------------|-----------------------------|---------|
| アキ・インターナショナル株式会社 東芝 | 代表 (元 富士ゼロックス㈱) 常務取締役 | 上谷 達也 氏 |
| 古河電気工業株式会社 | 執行役常務 | 佐田 豊 氏 |
| ナミックス株式会社 | 執行役員 研究開発本部 本部長 | 藤崎 晃 氏 |
| 日本ゼオン株式会社 | 技術開発本部 取締役 本部長 | 吉井 明人 氏 |
| 富士電機株式会社 | 取締役常務執行役員 研究開発本部長 総合開発センター長 | 豊嶋 哲也 氏 |
| | 常務理事 技術開発本部長 | 中山 和哉 氏 |

■先期:第43期 ご参加企業■ ※所属/役職は 2023年2月時点

| | | | |
|----------------------|--------------------------------|----------------------------|---------------------------------|
| 株式会社 東芝 | 執行役常務 | 豊田合成株式会社 | カーボンニュートラル・環境推進部 担当本部長 取締役・執行役員 |
| アキ・インターナショナル | 代表 (元 富士ゼロックス㈱) 常務取締役 | エーザイ株式会社 | 執行役チーフデータオフィサー兼筑波研究所長 |
| 古河電気工業株式会社 | 執行役員 研究開発本部 本部長 | 日本電信電話株式会社 | 研究企画部門 担当部長 |
| 日本電気株式会社 | シニアアドバイザー | 出光興産株式会社 | 先進マテリアルカンパニー 技術主幹 |
| 株式会社 日立システムズ | 理事 研究開発本部 本部長 | 日産化学株式会社 | 専務理事 物質科学研究所 所長 |
| 旭化成株式会社 | 上席執行役員 研究・開発本部 本部長 | 株式会社 資生堂 | R&D 戦略部 部長 |
| 日本ゼオン株式会社 | 取締役常務執行役員 研究開発本部長 総合開発センター長 | 株式会社 村田製作所 | 先端技術研究開発部 部長 |
| 出光興産株式会社 | 次世代技術研究所 所長 | 株式会社 ジェイテクト | 研究開発本部 上席主幹 |
| 日本軽金属株式会社 | 取締役常務執行役員 技術・開発グループ長 | シチズン時計株式会社 | 研究開発センター 開発部 部長 |
| THK 株式会社 | 事業開発統括部 統括部長 | ナミックス株式会社 | 技術開発本部 取締役 本部長 |
| 京セラ株式会社 | 研究開発本部 執行役員 研究開発本部長 | 株式会社 日本製鋼所 | 取締役常務執行役員 新事業推進本部長 |
| 理想科学工業株式会社 | 開発本部 P & D センター 所長 | 株式会社 日本製鋼所 | 新事業推進本部 企画管理部 部長 |
| 富士電機株式会社 | 常務理事 技術開発本部長 | キューピー株式会社 | 研究開発本部 技術ソリューション研究所長 |
| 旭化成ホームズ株式会社 | 執行役員 専務取締役 専務取締役 オナー・サービス推進本部長 | キューピー株式会社 | 研究開発本部 グループ R&D 推進部 部長 |
| オリパス株式会社 | R&D 企画 ポートフォリオマネジメント 本部長 | アサヒクリティカル・アンド・イノベーションズ (株) | コアテクノロジー研究所 所長 |
| 株式会社 カネカ | 執行役員 プロセス開発研究所長 | 森永製菓株式会社 | 取締役上席執行役員 研究所長 新規事業開発部担当 |
| 株式会社 カネカ | R & B 本部長 新規事業開発部長 | アルプスアルパイン(株) | 開発部 部長 |
| 帝人株式会社 | マテリアル技術本部 マテリアル技術本部長補佐 | 株式会社 フジクラ | 新事業創生・研究開発部門 戦略センター長 |
| センクス株式会社 | フェロー イノベーション本部付 (技術・開発管掌) | 東急建設株式会社 | 技術研究所 副所長 |
| 東京ガス株式会社 | 水素・カーボンマネジメント技術戦略部 部長 | 協和発酵バイオ(株) | R & BD 部 執行役員 部長 |
| 東洋インキ SC ホールディングス(株) | R&D 本部 フロンティア研究所 所長 | | |

第 44 期 新しい技術経営を考える会 - 参加要領 -

■1 名様：参加費 ※税込み

| | | |
|-----|-----------|----------------|
| 正会員 | 297,000 円 | 本体価格：270,000 円 |
| 一 般 | 335,500 円 | 本体価格：305,000 円 |

- * 分割請求やお支払い時期のご相談について承ります。
- * 合宿研究会・特別会合・交流会開催の際には別途実費をご負担いただきます。
- * 正会員登録の有無など、よくあるご質問(FAQ)は、当会ホームページでご確認いただけます。
([TOP] → [異業種交流会] → [よくあるご質問 (FAQ)])
- * マーケティング・営業を目的としたご参加はご遠慮いただいております。ご了承ください。

■「代理ご参加者」 & 「オンライン帯同ご参加者」のご案内：

- * 各例会において「主登録メンバー」の方がご欠席の場合、「代理ご参加者」を承ります。
- また、「主登録メンバー（含む代理参加者）」の他、「オンライン帯同ご参加者」を承ります。
- * 会場へのご来場参加は、「主登録メンバー」または「代理参加者」の 1 名様にお願い致します。

■「体験参加」制度のご案内：

正式ご入会検討中の方を対象に、正式申込前に会合の雰囲気をご覧いただく「体験参加」を承ります。
ご希望の方はお申込み時にその旨をご教示ください。

【お願い】体験参加は原則として 1 社 1 名様となります。全体会でのみの体験/聴講はご遠慮ください。
全体会後の知見・交流対話にご参加頂ける方に限らせて頂きます。

■例会の開催方法：

- ※原則として「会場参加」 & 「オンライン参加」併用にて、各例会でのご選択が可能です。
- 状況により「オンライン開催のみ」での例会となる場合もございます。
- ※例会参加の際、「会場参加」・「オンライン参加」のご選択による上記年間ご参加費の変動はございません
- ※オンラインツールは、『Zoom』を使用いたします。
- ※会場参加の際、会場 wifi への接続可能な「PC」と「マイク付きイヤホン」のご持参をお願いいたします。

■申込方法

① 企業研究会ホームページからのお申込み。

『第 44 期 新しい技術経営を考える会』HP 内ご案内ページ：

<https://form.bri.or.jp/public/application/add/52086>

のお申込フォームからご入力・ご送信ください。

※フォーム内「受理メール CC」枠に秘書業務ご担当者のメールアドレスをご入力ください。

① または②よりのお申込み後、ご参加者・秘書の方に「第 1 回例会通知」をメールにてご案内いたします。
正式お申込みの際は、別途ご請求書をメールにて送信いたします。

② メールで担当者宛へのお申込み。

下記①～⑦を担当：早瀬宛 hayakan@bri.or.jp に送信ください。

- ① 会社名 ② ご所属・お役職 ③ ご参加者氏名(フリガナ) ④ 会社住所 ⑤ 電話番号
- ⑥ ご参加者メールアドレス ⑦ 秘書の方のお名前とメールアドレス
- ⑧ 「正式参加」または「体験参加」のご意向

■お申込み・お問合せ

一般社団法人 企業研究会 研究交流事業グループ 担当：早瀬 / 染谷

早瀬 E-mail : hayakan@bri.or.jp 早瀬携帯 : 080-1393-5598

染谷 E-mail : someya@bri.or.jp 代表電話 : 03-5834-3920

〒110-0015 東京都台東区東上野 1 丁目 13-7 ハナブサビル 代表電話: 03-5834-3920 <https://www.bri.or.jp>



一般社団法人
企業研究会
Business Research Institute Since 1948